

あびら教育プラン



町独自の教育事業である「あびら教育プラン」は、子どもから大人までの全ての世代を対象にした「あそび・学び・挑戦」の機会を提供しています。このページでは、その取り組みの様子を町民の皆様にお伝えします。



「共遊創出事業」で大人の楽しみを創出しました

令和7年度からスタートした「共遊創出事業」は、50歳～65歳をメインターゲットにして「大人も楽しく遊び、やりたいことをやる人生を送ろう」という事をテーマに進めています。また「老後」と言われる年代になったとき「まちの中での交流が、引きこもりや認知症予防につながるのではないか」という狙いもあります。

令和7年度の共遊創出事業は、子育てなどが落ち着き、自分の「自由な時間」と「ゆとり」が少しずつ増えてくる方が多い50代の方を対象にすることからスタートし、気軽に集まってもらうための交流会を開催しました。「一緒にやってみたい事」を出し合うことで「カフェ出店」が実現。それぞれの人脈を駆使し、令和7年度は3回、カフェ出店することができました。

メンバーは固定ではなく、やりたいと思う人は誰でも参加可能で、誘われたご主人がクレープ職人になったり、自宅からカフェに使えるような道具を持ち寄ったり、コーヒーの淹れ方を「ドリップ」や「サイフォン」にこだわったり、パンケーキやクレープの焼き方を研究したりなど、カフェ出店への創意工夫が、大人たちの交流と学びにつながっています。

また、1月には新年会として「昭和歌合戦」を開催。歌謡曲全盛期を青春時代に過ごした方々が、当時よく歌っていた思い出の歌を披露するなど、懐かしくて楽しいひとときとなりました。

今年度も引き続きイベントを実施しながら「やってみたい」を形にするお手伝いをしていきますので、みなさんぜひご参加ください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram